

単元に係る児童の実態

本学級の児童の社会科の学習についての実態を調査したところ以下の結果となった。(省略あり)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
社会科の学習は大切だと思いますか。	84%	16%	0%	0%
	発表するとき	調べるとき	友達と話し合うとき	地図帳を使うとき
社会科のどんな時間が好きですか。(複数回答可)	34%	89%	74%	39%

アンケートに回答した児童全員が、社会科の学習は大切であると答えている。社会科は将来の自分にとって大切なものと認識していることが分かる。授業でも、積極的に友達と考えを伝え合ったり、調べ学習に取り組んだりしている児童が多い。世界観が広がってきた5年生にとって、一学期に行った世界の国々、気候、その土地のくらしなどの学習は、とても興味深かったのかもしれない。その一方で、地図帳で調べたり、自分の考えを話したりすることに苦手意識を感じている児童がいる。

社会的事象の見方・考え方

【時期や時間の経過】

・米づくりには、生産者が様々な機械を使い、稲の育ちに合わせ作業するなどの工夫や努力を知る。

【位置や空間的な広がり】

・写真や地図、資料などをもとに庄内平野で米づくりがさかんなわけを、自然環境の観点からとらえる。
・運輸が生産地と消費者を結ぶ役割を担っていることや米の価格には経費がかかっていることを知る。

【相互関係】

・人々の協力関係に着目し、共同作業、農業試験場や農業協同組合などの働きについて理解する。

単元のゴール

○米の生産が国民の生活を支えていること、米の生産は自然環境と深くかかわりをもって営まれていることや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解している。また、消費者や生産者の立場などから多角的に考えて、これからの農業などの発展について、自分の考えをまとめることができる。

【知識・技能】

・米の生産の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、米の生産が自然環境を生かしたり克服したりして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを考え、適切に表現している。

【思考力・判断力・表現力】

・米の生産の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、米の生産が自然環境を生かしたり克服したりして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを考え、適切に表現している。

【学びに向かう力、人間性等】

・米の生産の様子に関心をもち、庄内平野を事例として意図的に調べるとともに、国民生活を支える米の生産の発展を具体的に考えようとしている。

課題を追究したり解決したりする活動

○学習問題を設定し、その問題の解決に向けて次の活動を指導する。

- ・庄内平野の地形と土地利用の様子を地図にまとめることで、庄内平野の米づくりについて考える。
- ・これからの日本の米づくりを考える。

主体的な学びに向けて

・学習内容・活動に応じた振り返りの場面を設定し、児童の表現を促すようにする。

対話的な学びに向けて

・児童が必要な情報を資料から読み取りやすいようにし、提示するようにする。

深い学びに向けて

・「社会的な見方・考え方」を働かせて考察、構想や、説明、議論等の学習活動が組み込まれた課題を追究したり、解決したりする活動をする。

単元計画 (10 時間扱い)

◎学習問題 ◇学習問題の答え ○学習課題

1 時間目

○庄内平野は、どのようなところなのでしょう。

◆各時間終了時の児童の姿

◆庄内平野について写真や地図から関東平野との違いに着目し、庄内平野に関心をもつ。

2 時間目

○学習問題を立て、問題について予想し、学習計画を立てよう。

◇米作りの盛んな庄内平野では、よりよい米を生産し、消費者に届けるためどのようなくふうや努力をしているのでしょうか。

◆学習問題に対する予想、学習計画を考え表現できる。

3 時間目

○どうして米づくりに適しているのだろう。

【位置や空間的な広がり】

・写真や地図、資料などをもとに庄内平野で米づくりがさかんなわけを、自然環境の観点からとらえる。

◆米の生産が盛んな地域の特色について理解している。

4 時間目

○米づくりににはどのようなくふうや努力があるのだろう。

【時期や時間の経過】

・米づくりに、生産者が様々な機械を使い、稲の育ちに合わせ作業するなどの工夫や努力を知る。

◆米づくりにかかわる工夫や努力について理解している。

5 時間目

○よりよい米づくりのために、どのように協力しているのだろう。

【相互関係】

・人々の協力関係に着目し、共同作業、農業試験場や農業協同組合などの働きについて理解する。

◆庄内平野の農家が、共同作業をすることで、作業の効率化を図っていることを理解している。

6 時間目

○農家以外の人の協力とはどのようなものなのでしょう。

【相互関係】

・人々の協力関係に着目し、共同作業、農業試験場や農業協同組合などの働きについて理解する。

◆庄内の農業を支える JA、品種改良に携わった先人の努力を理解している。

7 時間目

○庄内平野の米はどのように私たちのもとにとどくのだろう。

【位置や空間的な広がり】

・運輸が生産地と消費者を結ぶ役割を担っていることや米の価格には経費がかかっていることを知る。

◆運輸が生産地と消費者を結ぶ役割を担っていることや米の価格には流通や販売のための経費がかかっていることを理解している。

8 時間目

○農家の人たちがかかっている課題とはどのようなものだろう。

◆日本の稲作の発展のために自分でどのような取り組みができるか考えている。

9 時間目 (本時)

○米づくりがさかんな庄内平野の人たちのくふうや努力について考え、まとめよう。

◇わが国の食料生産の中心をなす稲作の産地では、自然条件に合わせ、携わる人々が工夫や努力をこらして生産する。

◆学習問題の答えを自分の言葉で書くことができる。

前時の概要

食べ物を生産している主な産地はどんなところかまとめよう。

- 「米」
 - ・東北地方、新潟県、北海道でさかん
- 「野菜」
 - ・だいこん(北海道)、レタス(長野県)
- 「果物」
 - ・りんご(青森県)、もも(山梨県)
- 「畜産」
 - ・肉牛(北海道)、ぶた(鹿児島県)

学習問題の答え(例)

日本の農業は、自然環境と深い関わりをもって営まれ、全国に分布する主な産地を中心に、米、野菜、果物、畜産物などを生産している。

本時の目標 庄内平野は、どのようなところなのでしょうか。

板書欄

チラシを張った日本地図

深谷市ちょうかん図

酒田市のちょうかん図

日本穀物検定協会食味ランキングの資料

- ・庄内平野で作られる米は、特Aランクにはいっていて、全国でもトップクラス。
- ・つや姫以外にも特Aランクとっている米を作っている。

本時の学習課題

庄内平野はどのようなところなのでしょうか。

○気づいたこと

- ・広い平野が広がっている。
- ・ほとんどが水田
- ・川がある。(日向川)
- ・田んぼがきれいに並んでいる。
- ・近くに山がある。(鳥海山)

○山形県の日本海側

田んぼが多い
メロンを作ってる
温泉がある

まとめ

庄内平野は、広い平野を利用して米作りを行っているにほん有数の米の産地である。

今後の展開

期待する児童の姿

- ・米の生産が国民の生活を支えていること、米の生産は自然環境と深いかかわりをもって営まれていることや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解している。
- ・日本の稲作の発展のために自分でどのような取り組みができるか考える。

次時の学習課題

- ・学習問題について予想し、学習計画を立てよう。

主体的・対話的で深い学びに向けて

【主体的な学び】の実現に向けて

- ・学習課題を設定し、問題解決型学習を取り入れる。

【対話的な学び】の実現に向けて

- ・写真や資料から考えたことや思ったことを児童間で共有する機会を適宜つくり、考えを広げさせる。

【深い学び】の実現に向けて

- ・社会的事象の見方・考え方の位置や空間的な広がりを働かせるために、白地図を用いて、米の生産が盛んな地域の特色について調べる活動を取り入れる。

本時の流れ(授業スタンダード)

問題発見

前時までで、日本の農業は、自然環境と深い関わりをもち、全国の産地を中心に、米、野菜、果物、畜産物などを生産していることを学んだ。よく口にする米に注目し、前時まででチラシを張った日本地図を見て、庄内平野に目を向ける。

本時の学習課題

庄内平野はどのようなところなのでしょうか。

【指導上の留意点】

- ・導入で「つや姫」のおいしさにふれ、お米にも種類があることを気づけるようにする。

問題解決①

航空写真をみて気づいたことを発表する。

学習内容

- ・広い平野が広がっている。
- ・ほとんどが水田
- ・川がある。(日向川)
- ・田んぼがきれいに並んでいる。
- ・近くに山がある。(鳥海山)

【指導上の留意点】

- ・庄内平野の航空写真だけでなく、深谷市の航空写真も用いて比較できるようにし、見て読み取れることを幅広く引き出せるようにする。

問題解決②

日本穀物検定協会食味ランキングの資料をみる。

学習内容

- ・庄内平野で作られる米は、特Aランクにはいっていて、全国でもトップクラス。
- ・つや姫以外にも特Aランクとっている米を作っている。

【指導上の留意点】

- ・児童が資料から情報を読み取りやすいように、編集しておく。

まとめ・振り返り

まとめ

庄内平野は、広い平野を利用して米作りを行っているにほん有数の米の産地である。

本時の学習の振り返り(例)

庄内平野は、関東平野とはちがいで、広く米を作っていることがわかった。

次時につながる新たな問い

- ・庄内平野の米づくりに関する学習問題をたて、予想、学習計画をたてよう。